

令和8年度 岩国市立中洋小学校 学校評価書

校長(藤岡 直樹)

1 学校教育目標						
<p>教育目標……【地域を愛し、地域からも愛される児童の育成】 「自分」を愛し、そして自分たちが学ぶ「学校」を愛し、さらには自分たちを育ててくれた「地域」を愛する。そして地域からも愛される子供を育てたいという願いから、灘中学校区の3校で共通の学校教育目標を掲げた。9年間をとおして「地域を愛し、地域からも愛される児童」を育てていく。</p> <p>中・長期目標……【「美しい学校」の創造(美しい環境で美しい心と姿を育成する。)] (1) 目的意識の共有と特別支援教育の重要性を意識した取組の充実 (2) 美しい環境の整備(校舎内外・花壇・教室・掲示物・職員室・特別教室 等)</p>						
2 現状分析(前年度の評価と課題を踏まえて)						
<p>昨年度は、特別支援教育の視点を重点取組事項として位置付け、発達支持的な生徒指導を意識した取組を進めてきた。その結果、通級指導等の成果も相まって、配慮を要する児童が落ち着いて学校生活を送る姿が見られるようになってきている。また、生徒指導上の課題についても、生徒指導主任やベテラン教員によるラインケアが機能し、早期から適切な対応が図られている。</p> <p>学習面においては、専科教員が5・6年生の算数授業に入ることで、担任とのチーム・ティーチングや個別対応が充実し、児童の学習意欲の向上が見られた。あわせて、担任の授業改善にもつながっている。</p> <p>また、地域連携教育については、担当教員によるコミュニティ・スクールに関する児童へのプレゼンテーションを通して、地域に対する児童及び教職員の意識が高まりつつある。</p>						
3 本年度重点を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題						
<p>(1) 安心感と規範意識を基盤とした学校づくりの推進 「美しい学校(環境・言葉・心と姿)」を柱として、落ち着いた生活態度と規範意識を備えた児童の育成を目指す。特別支援教育や個別対応の成果を維持・発展させつつ、通常の学級経営や授業との一体化を図り、全ての児童にとって学びやすい環境を整える。</p> <p>(2) 全教職員による組織的な学力向上の実現 専科教員の活用やTTの成果を発展させ、「ニコスタ」を核とした学び直しの取組を全校体制で推進し、基礎・基本の確実な定着と学習意欲の向上を図る。</p> <p>(3) 地域と協働した教育活動の充実 みんNa元気Daネット協議会との連携を核に、学校・家庭・地域が一体となって児童を育てる体制を確立する。地域に開かれた教育課程として、新しく校区内に完成した「いこいと学びの交流テラス」を活用した教育実践を積み重ねる。</p> <p>(4) 教職員のやりがいと協働性を高める学校組織の確立 「目的意識」を共有する仕組み(振り返り・対話・評価)を整え、日々の実践がやりがいや自己有用感につながる職場環境づくりを進める。□</p>						
4 自己評価						
評価領域	重点目標	具体的方策(教育活動)	評価基準	取組状況および成果・課題	達成度	重点目標の達成状況の診断・分析
教育課程・学習指導	基礎基本となる学力の向上	・確かな学力の向上を図るために、基礎基本の定着を図る授業づくり・ICTの効果的な活用に取り組む	児童アンケート・保護者アンケート⑨の「授業は楽しく分かりやすい」の肯定的な回答の割合 90%以上 4 80%以上90%未満 3 70%以上80%未満 2 70%未満 1			
	校内研修の充実	・「岩国市小中一貫教育に係る確かな学力推進事業」により授業力向上研修の充実を図る。 ・校内研修の充実を図るために、外部講師を招聘する。	年間の授業研究と評価の回数 年間10回以上 4 年間 8回以上10回未満 3 年間 6回以上8回未満 2 年間 6回未満 1			
生徒指導	基本的な生活習慣の定着	・「元気スマイルカード」を活用した現状把握と指導・支援の重点化に取り組む、定着を図る。	元気スマイルカード9項目中の肯定的な回答の割合 80%以上 4 70%以上80%未満 3 60%以上70%未満 2 50%以上60%未満 1			
	発達支持的な生徒指導の推進	・教育相談の充実により、児童一人ひとりの困り感の把握と対応に努める。 ・「美しい心と姿」を目標として、中洋小5つの「あ」(あいさつ、あんぜん、あとしまつ、ありがとう、あたたかい心)の取組の徹底を図る。 ・地域と連携し、気持ちのよい「あいさつ」の徹底を図る。	児童アンケート①～⑤⑧⑩の評価割合の平均 90%以上 4 80%以上90%未満 3 70%以上80%未満 2 70%未満 1			
家庭・地域社会との連携	地域とともにある学校づくりの推進	・みんNa元気Daネット協議会とCSの取組を充実させる。 ・保護者・地域へ積極的に情報発信を行う。 ・児童の地域貢献への取組の充実を図る。	児童保護者アンケート⑭の評価割合の平均 90%以上 4 80%以上90%未満 3 70%以上80%未満 2 70%未満 1			
	異校種間連携の充実	・幼保小の連携 ・小中の連携によるなめらかな接続 ・岩国市キャリア教育研究事業の推進	年間の相互訪問の回数 10回以上 4 8回以上10回未満 3 6回以上 8回未満 2 6回未満 1			
人材育成・業務改善	キャリアステージに応じた教師力の向上	・キャリアアップのため研修会に参加する。	研修出張 一人あたりの回数 5回以上 4 4回以上 3 2回以上 2 1回 1			
	業務改善の推進	・起案文書等のデータ管理により業務改善を図る。 ・授業等でタブレットを有効に活用する。 ・業務時間を把握し、長時間労働の改善と適正な健康管理に努める。	超過勤務時間 月平均45H超 なし 4 月平均45H超が5人以下 3 月平均45H超が8人以下 2 月平均45H超が10人以上 1			
6 学校評価総括(取組の成果と課題)						
<p> </p> <p> </p> <p> </p>						
7 次年度への改善策						
<p> </p> <p> </p> <p> </p>						